会報 53号

NPO法人 おたがいさまネットワーク

２０２５年（令和７年）３月２５日発行
発行責任者　理事長　恩田初男
群馬県館林市北成島町1829-5
TEL．０２７６（７０）１３２６
FAX．０２７６（７０）１３２７
http://otagaisamaegao.net/

== 理 念 ==
人とのつながりを大切にした福祉活動で、だれもが笑顔で心豊かに生活できる地域社会を目指す法人です。

== 指 針 ==
① 地域の人から頼られる介護福祉サービスを提供するために成長する。
② 地域の人との交流を深め、当法人の専門性や資源を地域に提供する。
③ 地域の課題やニーズを発見し、地域住民・関係者と連携しながら不足する福祉活動を展開する。

働きやすい職場づくりに取り組む事業所認定
ぐんま介護・福祉人材育成宣言

～～～～　令和６年度取り組みの重点　～～～～

① 各事業所の適正な人員配置を行いサービス向上に繋げる
② 賃金改善後の安定的収入を確保し健全運営を図る
③ 運営規定等に定める職員研修を計画的に実施する

NPOの非営利活動にご寄付ご支援をお願いします

講演会「認知症の人への介護を知ろう」

令和６年１２月1日（日）館林文化会館小ホールにて、認知症についての理解を深める講演会を開催しました。第１部は若年認知症ぐんま家族会会長の大沢幸一氏をお招きし、「家族介護者の身の上ばなし」をテーマの講演会。ご自身の奥様が若年認知症になり介護した体験をドキュメンタリーとして放送されたこともあり、リアルな体験談と家族としての向き合い方を話してくださいました。

第２部は「私の家族が認知症になったらどうする。ひとりで抱え込まないで。」と題したパネルディスカッション。パネラーは大沢氏、介護家族福田氏、地域包括支援センター原島氏、認知症サポーター原氏にご参加いただき、認知症と診断された時の家族の思いや近所との付き合い方、今実際に困っていることなど家族の思いとそれに対する制度との兼ね合いについて話し合いました。

認知症は誰でもなる病気です。将来近しい人が認知症になったら、家族の介護負担とそれに対する思いを解決するためには…周囲の協力を得るにはどうすればいいか…当事者意識を持って考える濃密な時間となりました。

【運転適性検査】
２月１３日（木）、職員・支え合いボランティア計２０名を対象に運転適性検査を行いました。県警より検査車が派遣され、車内には運転席を再現したシミュレーターが設置されています。一度に最大４人が検査でき、２０分ほどで終了、その場で結果が分かります。辛口の採点でショックかもしれませんが、自分の運転特性を把握する機会として役立ていただければ幸いです。

【NPO法人パネル展】
２月１８日～２７日、ＮＰＯ法人パネル展が館林市役所の玄関ホールで開催され、当法人も参加しました。三松会やサンライズなど馴染みの深い団体が活動を紹介しました。館林市ＮＰＯ協議会には現在１０法人が参加しています。それぞれ活動理念も内容もバラバラですが、地域の為に出来ることを行っています。各団体の活動を知る機会にお役立てください。

介護保険活動

ケアプラン介護相談の喜楽コラム　　ケアマネージャー水崎

今回は介護保険について説明をしたいと思います。介護保険とは、介護が必要になった方が地域で安心して暮らしていくための制度です。市町村（保険者）が運営し４０歳以上の全ての方が加入して保険料を納め、介護保険サービスを利用することが出来ます。介護サービスを受ける方（被保険者）は年齢により第1号（65歳以上）と2号（40～64歳）に分けられます。1号の方は介護が必要になった原因を問わず介護サービスを受けることが出来ます。2号の方は特定疾患（がん、若年性認知症など）の診断を受け、要介護認定を受けた場合に介護サービスを受けることが出来ます。

介護サービスの利用には「介護保険証」と「介護保険負担割合証」が欠かせません。介護保険証は65歳になると自動的に自宅へ郵送されます。新たに介護申請をする際に必要となりますので大切に保管してください。また、介護保険申請の際に市役所窓口で負担割合証が発行されます。介護サービスを利用する際に何割負担でサービスを受けられるかが記載されていますので、こちらも大切に保管してください。

介護保険の申請には少々複雑な書類の記載や用意しなくてはならない物などがあります。お近くの地域包括支援センターや居宅介護支援事業所に相談していただければ、ケアマネージャーが丁寧に説明や申請の代行をしてくれます。介護に関する質問や分からないことがありましたら遠慮なくケアマネにご相談ください。

市 民 活 動

【住民相互の助け合い】支え合い活動

支え合いサービスの料金改定について、詳細が決定しましたのでお知らせいたします。

実施時期：R7年9月1日（月）より
①時間料金：1時間900円⇒1,050円（30分450円⇒550円）
②福祉車両使用料：タント200円⇒300円、セレナ400円⇒500円、キャラバン600円⇒700円
③回送料金：3kmごとに100円、上限400円⇒2kmごとに100円、上限1,000円
※乗車料金1km100円は変更ありません。

現行のチケットは８月末までご利用になれます。９月からは新料金のチケットを発行させていただきます。物価上昇の中で利用者の皆様にご負担を強いることとなりますが、安定したサービス提供の維持のため、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

利用・協力会員募集中! TEL 0276-74-8286　担当坂田まで

よってこ松沼　イベント情報　月・木10時30分から　気軽にお立ち寄りください。昼食は持ち込み。

喫茶メニューあります
おすすめは
クリームソーダ / コーヒー / カフェオレ

午前中は 体操の時間・・・DVDを見ながら 介護予防に役立つ 筋トレ体操 を中心に ラジオ体操やみんなの体操も行います。

「よってこ松沼」では第２第４木曜日にランチの提供を行っています。
メニューはカレーライスのみ、５００円でおかわり自由！
たくさん作るから美味しいと評判で、今日も満席でした。

スタッフ・イベントリーダー募集中です。お問い合わせください。

グループホーム喜楽・喜楽Ⅱ

利用者さんと一緒に手作りカレンダーを作ったり1週間の献立表を作ったりしています。出来上がりを見ると皆さん思わず笑顔が見られます。今度は百人一首をしようと考えています。利用者さんの書いた札で、皆で読み上げを楽しみたいと思います。

日々のちょっとした「出来た！」から達成感を感じられ、メリハリのある生活が送れるよう心掛けています。

だんだんと暖かい日が増えてきて、理事長宅のさくらんぼもよく花を咲かせています。毎日の散歩も季節によって違う顔を見せ、金次郎先生の表情も心なしか柔らかく見えるようです。

寒い日の体操は屋内で、車いすの方も座りながら体を動かします。食後やレクリエーションの合間に無理せず取り組んでいます。

多機能ケアの喜楽

3月3日にひな祭りのイベントを行いました。まず、ひな祭りのお話の紙芝居を職員が披露しました。職員が話にアドリブを入れたところ利用者にややウケました。その後はひなあられを30秒間に何個箸で皿から移せるか競うゲームをしました。定番のひな祭りの歌を皆で大合唱!!　最後にはおやつに手作りの桃色クレープを美味しいと声を上げながら食べて大満足の一日でした。

デイサービスセンター喜楽

2月より職員がデイサービス喜楽と密着デイの喜楽の兼務となりました。利用者さんも初めは見慣れない顔に「新しい職員？」と戸惑う場面も見られましたが温かく受け入れてくださっています。今後も利用者さん、ご家族に満足して頂けるよう努めていきたいと思います。

令和6年度も残りわずかとなりましたが、今年度より法定研修として毎月の職員会議の中で学習する機会を設け、入社時に学習する内容を改めて動画で学びました。1年を通して学習し、改めて気づいたことが沢山ありました。

雑巾縫いと楊枝づくりを続けています。できた雑巾はお掃除に、楊枝は近隣の保育園、飲食店などに置かせてもらっています！見かけたらぜひ使ってくださいね。

おやつの材料に白玉作り。これはお団子？おしるこ？いいえ、あんみつでした。甘いものと食べるおもちは何だか別腹な気がします。

地域密着デイの喜楽

２月、節分で豆まきをしました。鬼が登場すると大盛り上がり！ご利用者の皆様は優しいので、鬼役の職員が痛くないように「鬼は外!!」と豆を投げていました。

今年も畑にじゃがいもを植えました。種芋に灰をつけながら「何にして食べる？」「肉じゃが」「ポテトフライがいいな」「じゃがバターもおいしいよね」と皆さんの好きなじゃがいも料理が出てきました。今年は３ｋｇ植えたので相当な量が収穫できると思います。今から楽しみです。